

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	文京学院大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京
大学全体の総収容定員	4,880名	※令和5年5月1日時点	
学部学科 組織構成	外国語学部（英語コミュニケーション学科） 経営学部（経営コミュニケーション学科、マーケティング・デザイン学科） 人間学部（コミュニケーション社会学科・児童発達学科・人間福祉学科・心理学科） 保健医療技術学部（理学療法学科・作業療法学科・臨床検査学科・看護学科） 大学院（外国語学研究科・経営学研究科・人間学研究科・保健医療科学研究科・看護学研究科）		
事業計画名	文京学院大学 ヒューマン・データサイエンス学部（仮称） 設置計画		

2. 事業概要

<p>建学の精神「自立と共生」の理念の下、PBLや実務家教員活用を経て、地域や国際社会と連携して課題を発掘し、デジタルやグリーン等の知見を活用して「人と人、人と自然の共生社会」を創造するデータサイエンティストを育成すべく、入学定員110名、収容人数440名からなる新学部「ヒューマン・データサイエンス学部」を令和8年度に開設予定である。文理融合型の教育内容を配した「地域・環境デザインコース」「生活・健康デザインコース」「ビジネス・国際協力デザインコース」を設置し、産官学連携施設「ヒューマン・データサイエンスセンター」を起点に、本学の強みである地域行政、社会福祉法人、国際協力機関との連携成果をデータサイエンスによって新たな価値へと創造できる人材を育成する。これにより、Society 5.0実現に向けたSDGs、ウェルビーイング、福祉、国際協力ビジネスを支える。また、地域の需要調査を実施し、ジェンダーギャップ解消も視野に入れた入学者確保体制についても整備する。</p>

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和8年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	ヒューマン・データサイエンス学部（仮称）					
設置等組織の学位分野	工学関係	-	-	-	-	-
当該学部等の所在地	東京都文京区					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	110名					
他学部等の入学定員の減少数	140名					



事業計画名 文京学院大学 ヒューマン・データサイエンス学部(仮称) 設置計画

基本情報

改組予定年度	令和8年度	設置等組織名	ヒューマン・データサイエンス学部ヒューマン・データサイエンス学科(仮称)	入学定員増数(合計数)	110
所在地	東京都文京区	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	140

<社会や地域のニーズ・課題>

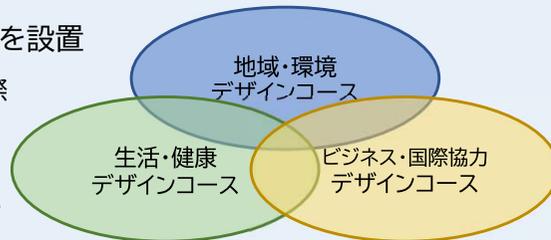
1. 環境、グリーン、ウェルビーイング、医療福祉、国際協力分野におけるデータの活用促進
2. 公共団体、地域企業、スタートアップ企業、福祉業界のデータサイエンティスト育成
3. 文理分断からの脱却 × 理数系の学びに関する ジェンダーギャップ の解消

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

創設者 島田依史子による「女性の自立のための技術教育」から「実践教育」へ建学の精神「自立と共生」のもと「ヒューマン・データサイエンス学部」の設置に取り組む

既存学部の強みを活かした3つのコースを設置

環境、グリーン、ウェルビーイング、福祉、国際協力等の領域のデータサイエンティストを育成し、「人と人、人と自然が共生する社会」を創造することを目標とする。各コースの知見を融合し、複雑化する社会問題を理論立てて分析する。



<教育内容・育成する人材像>

■育成する人材像

～実社会における問題解決能力やコミュニケーション能力を持つデータサイエンティスト～
複雑化する社会問題の背景に横たわる諸現象を理論立てて分析し、分析結果を現場で活用して「共生社会」を構築するための“価値創造”の資質を備えた学生を育成する。

STEAM・データサイエンス科目を全学年を通して学修しつつ、2年次までは教養科目やPBL、MDASH認定科目を自由選択的に学ぶ。3年次には学修者がコースを選択する。各分野の社会問題を発掘し改善するための論理的思考力・判断力、また他者と協力して解決する力を育成する。



<連携を通じた教育体制の整備>

■連携PBL授業の実施検討

- ①DX推進支援企業やAIサービス企業
- ②メーカー ③地域企業、行政
- ④社会福祉法人 ⑤国際協力機関

■教育機関等との連携

- ①埼玉東上地域大学教育プラットフォーム (TJUP・本学含む19大学が参加) との単位互換等の連携
- ②文京区内大学との意見交換会参加
- ③JMOCOCを活用した反転授業の実施

<多様な入学者の確保>

■入学者選抜における科目の見直し

新たに「情報」の出題を検討

■女子学生の確保に向けた取組

併設女子高におけるAI・データサイエンスを応用した探求授業の成果によるパフォーマンス評価入試の導入を計画

■社会人学生の受け入れ強化に向けた取組

オンデマンド教材による反転授業、クォーター制などによる柔軟な受講機会を提供



人と人、人と自然の共生社会創造をコミュニケーションとデータを駆使して実現する人材の輩出
建学の精神「自立と共生」を時代に合わせて実現する

